



発行日 2010年8月20日 発行人 細川正善

編集責任者 太田賢孝 事務局長 亀野哲也

発行所 SOTO禅インターナショナル事務局 〒233-0012 神奈川県横浜市港南区上永谷5-1-3 貞昌院内

Tel. 045-843-8852 Fax. 045-843-8864 URL: <http://www.soto-zen.net/>

郵便振替 00100-6-611195 SOTO禅インターナショナル

Vol.44

2010年度両大本山講演会特集号



両大本山講演会（總持寺）にて

## 巻 頭

## 我逢人の喜びを

大本山總持寺副貫首 江川 辰 三



小柄、このたび、全国諸大徳方のご推挽を頂戴して、大本山總持寺副貫首に就任致しました。

申すまでもなく、大本山の使命は、国内は無論のこと、海外にも遍く正法・曹洞禅を普及・伝道することにあります。その使命達成のために、SOTO禅インターナショナルの会の各位のお力添えが何よりも不可欠であります。今後共、更なるご活躍を期待し、旧倍のお力添えを賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

さて、小柄、以前より『我逢人』を杖言葉として歩んで参りました。この語は、高祖大師が師の如浄禅師の高潔な行持を目のあたりにされ、その感動から迸り出たお言葉であります。人に出逢い、その人の仏心・仏性を拝ませて戴くことは、無上の喜びであります。

吉川英治さんの名言「吾以外、皆、吾が師」を引用するまでもなく、「我逢人」の心を持ってば、全ての人を仏子として拝むことができると信じております。

以前、何度か海外に出掛けて、いろんな国のいろんな方たちと出遭わせていただきましたが、たとえ言葉が十分に伝わらずとも、『我逢人』の気持ちで相対したとき、自らの心を通じ合うものを感じました。

皆さまも、是非、『我逢人』の喜びを満喫されるような布教・伝道にご精進下されると共に、高祖大師が如浄禅師の行持に心底感動された故事を思い出し、海外の方々の感動を呼び覚ます行持にお励み下さいませよう、老婆心ながらお願い申し上げます。

また、来年は「大本山總持寺御移転百年」を迎えます。奥能登にあった總持寺を現在の横浜・鶴見に移転されたということは、並大抵の事ではなかったに違いないと思います。それを断固として実行された石川素童禅師のご偉業に満幅の尊敬を捧げると共に、一人でも多くの人に正法・曹洞禅を伝え広めたいと願われた禅師のご心境の中にも『我逢人』の活きた姿を拝ませて戴いております。

SOTO禅インターナショナルの会の益々のご発展・ご活躍をお祈り申し上げます。

## 特集 両大本山ワークショップ講演録

6月9日 大本山總持寺 6月11日 大本山永平寺

## 海外の禅 その現状とチャレンジ

北アメリカ国際布教総監部 総監 ルメー大岳<sup>だいがく</sup>

講師 ルメー大岳 師

## ■ はじめに

SOTO禅インターナショナルの親切なご厚意があり、この機会が出来ましたことを感謝します。たくさんの方に集まっていたいただき喜んでます。

仏道修行で大切な教えに聞思修があります。これは聞くこと、考えること、実践することです。そこで質問が出てくるはずで、質問が出なければ良く聞いている証拠です。

聞いて分からないことは信頼できる人に質問していくことが大切です。教えを聞いて、考えて、質問し道理が分かれば、それが身につくということになります。

さて、アメリカでは禅センターというものが200も300もあるといわれています。しかし、日本の曹洞宗の僧侶が英語で教えているのは僅かです。この講義を聴いて、海外へ行ってみたいという人が出てくれば嬉しいです、チャレンジしてください。

海外の禅を聞き、どうしてそうなっているか、自分にはそれが関係あるか、問題提起したいと思います。

道元禅師は次のように仰っています。

「仏道をならふといふは 自己をならふなり。自己をならふといふは 自己をわするるなり。自己をわするるといふは、万法に証せらるるなり」(『正法眼蔵』「現成公案」巻)

本当に自由になりたい、わかりたいならば、自己を見極める必要がある。

海外でよく質問されることは自分を見極めるのに、なぜ自分を忘れることができるのか。自分を忘れるのに、どの様に自分を見極めるのかという事です。

般若心経の「無眼耳鼻舌身意・・・」の「無眼」はどういうことでしょうか？

そのような禅の修行に大切なことの素朴な疑問がたくさん出てきます。

## ■ 曹洞宗の海外の禅の歴史と現状

海外にはハワイ、北米、南米、ヨーロッパの4つの総監部が置かれています。各国の中で開教の歴史が一番古いのは百余年の歴史がある南米ペルーです。

明治維新の頃、海外へ多くの日本人移民が渡り、大変苦勞して生活してきました。その中で、現地で先祖供養をしたいということで、僧侶が派遣されました。

これが日系寺院の出来るきっかけとなり、現在ハワイには9カ寺、カリフォルニアには5カ寺の日系寺院があります。

日系寺院の働きは、法事等の檀務や三佛忌が中心となり、アメリカナイズされている部分はありますが日本の寺院と変わりません。

日系の方々が日本の文化を守るための茶の湯、武道、写経等のカルチャーセンターの役割もしています。

これと対照に「禅センター」は日本の寺院とは全く異なります。

禅センターはアメリカが発祥で、鈴木俊隆老師や前角博雄老師などが禅センターを建てられました。その法系を持つ僧侶や日本の僧侶により建てられた禅センターは現在200にも300にも増えています。

日系寺院の数はそれほど増えておりませんが、禅センターは特に発展しているのです。

禅センターの働きの中心は、やはり、坐禅。そして、朝課、作務、摂心、独參。

仏教という教えを学ぶためのワークショップもあります。

その他に、アウトリーチという活動があります。

例えば、私はサンフランシスコの刑務所の坐禅会に参加しました。30～40人が集まって、自分たちが造った仏壇の前でお経を読み、坐禅をします。

また、仏教の雰囲気の中で死を迎えたい方の為、病院の一角に場所を設け、ボランティア活動を行なっています。また、ホームレスの食事を作ったり、心のケアをしたりということもやっています。日本でも、今後はそういう活動が大切になっていくでしょう。

海外の事例が参考になるはずで。

アメリカでは、坐禅をしたい人が自分の家に禅堂を造って手作りの坐蒲で坐禅を組みます。

ただ、指導者がいないため、本などで自分のなりの理解を得たり、摂心に参加したり、僧侶を招いたりしております。また、土地や建物を買い常住の指導者が居て修行をするケースもあります。そのうちに得度して僧侶になりたい、そのような縁が出来てきます。

北米ではおよそ250人もの得度者の登録があります。

世界中ではこの倍以上居るでしょう。

## ■ なぜ禅が急速に広がったのか

なぜ40年もの間に坐禅を組む人が急に増えてきたのでしょうか。

1960年代には、アメリカでは様々な社会問題が起きました。

特にベトナム戦争の影響が大きかったと思います。

徴兵へ反対する人が増え、また人種差別、貧富の格差、環境破壊…アメリカ的な生活が世界に広がると地球が駄目になるという考えも流布し、政情が不安定になりました。

アメリカにまったく違った文化の宗教が広まるということは難しい事ですが、様々な縁が繋がって禅が広がったのでしょうか。

2000年前より、インドから中国に長い時間をかけて少しずつ浸透して禅が生まれました。

しかし、アメリカではそれが短い時間でな行なわれているのです。

また、様々な伝統宗教がある中で特に「曹洞宗」が広がっている





と感じます。

もちろん、チベット仏教や韓国、中国、ベトナムの仏教、新宗教なども広がっているのですが、伝統仏教の中では曹洞宗が圧倒的です。

この原因として、キリスト教への不満、神の教えが近代科学にそぐわない面もあり、その教えが信じられないということがあるでしょう。

40年前にはその答えを東洋文化、坐禅の中に求めようという動きが西海岸を中心に広がってきました。

悟りを開いてみたいという人も居たし、静かになりたいという人もいました。

しかし、一番の要因は、「自分の力で自分を救うことができる、誰でも出来る。1メートル四方のスペースがあれば出来る」それが一番の魅力だと思います。

その他に、日本の文化から入ってくる人もいるし、仏教は平和の仏教ということから入った人もいます。

「個人主義」は悪くなると「自分さえよければ」という考えになり、自分の権利だけ主張することになりがちであるけれど、その意味でも「大きな」自分を習いたければ「小さな」自己をわすれるという教えがしっくりくるのです。

## ■ チャレンジするという事

チャレンジには布教、国際社会に貢献できる人、幅広い人材を育成するということが含まれます。

アメリカでは「ZEN」という言葉は、あらゆる意味で洗練されたという意味で使われている非常に人気のある言葉です。しかし、その実を知る人は少ないし、それを知りたい人は多いのです。

仏教、禅に関する本は、40年の間にとても増えました。

本だけに限らず、あらゆる媒体を通して、また実際に講演会等の活動をおこない、それを伝えることは大切なことです。

一番大切なことは、質問を持つ人、悩みを抱える人と話が出来る機会を持つことです。

## ■ 僧侶として自信を持って欲しい

社会に貢献できる人とはどういうことでしょうか。

お坊さんの働きとは何でしょうか。

もちろん、檀家制度の中では、葬儀や法事も大切です。しかし、今後、檀家制度は変化していくでしょう。その中で、どのようなことができるでしょうか。

もう一つ、大切なことは、僧侶であり、宗教家であることに自信

を持つことです。これも大切です。

よく、日本の僧侶を見ると、一般社会の中では、お坊さんの格好を取り去りたいと考えているように見えます…Tシャツとかジーンズとか…そうなるとお坊さんであることが分かりません。

一般の人が見て、「あの方がお坊さんだ」と分かることは大切なことだと思います。

とにかく、自分がお坊さんであるということに自信を持って欲しいと思います。

たとえ作務衣に絡子でも良いのです。

街の人が、お坊さんに聞いてみたいことや悩みを持っているかもしれない。

そのようなことを聞く接点にもなるでしょう。このような小さなことでも立派な社会貢献となるのです。

## ■ 自分が僧侶になろうと思ったきっかけ

父親はキリスト教の宣教師であり、11歳のとき家族全員が日本にきました。

小学校6年から高校卒業までアメリカンスクールで過ごしました。

そんな中、この洗練されて治安の良い、文化の調和の取れている、礼儀正しい国にわざわざキリスト教を布教する必要があるのだろうか、という疑問が生じました。

キリスト教の教えの根本に、キリスト教徒以外は地獄に落ちるといふものがあり、その事も信じられなくなりました。本当の宗教とは何かという疑問が生じたのです。

また、私は社会にどのように貢献できるかという疑問を抱いたままアメリカの大学に進みました。

大学卒業の時、ベトナム戦争が酷くなり、社会は混乱し、理想を持ってよりよい社会を作ろうとしたヒッピーが増え、自分もヒッピーの活動に参加しましたが、喩え理想の社会が出来たとしても、それは本当の解決にならないだろうと思い始めたところで、鈴木俊隆老師の本と出会い、小浜の発心寺専門僧堂をたずねることとなりました。

結局、原田老師の元、得度をし、ようやく僧侶になることができました。

ご縁があったんだな、とつくづく感じます。

## ■ 最後に、修行されている皆様へ

皆様も一佛両祖のご縁をいただいて、是非充実した修行に励んでください。

知人のハーバード大学を卒業した日系の財政コンサルタントの方が、「これから10年、20年、アメリカはますます大変な時期を迎えるでしょう。高齢化社会、医療、年金……それが政治的な問題となり混沌とした時代を迎える」と指摘しています。

一般社会の悩み、迷い、それを一人ひとりの人が乗り越えることができるようにその力を蓄える必要があります。

毎日お唱えしている四弘誓願文のように、どうぞ自分のため、衆生のために、この道を自分のものにしてほしいと思います。

それが国外、国内、どちらにしても、社会に貢献できるということでもあります。

今日は貴重な時間をありがとうございました。

感謝いたします。









# SZI express

## 会費納入者・賛助金納入者名簿 2010年4月20日～2010年7月31日まで

ありがとうございます。  
大切にさせていただきます。

### ■ 会費納入者ご芳名

2010/4/20～2010/7/31

(順不同・敬称略)

北海道 法徳寺 伊藤禪龍  
北海道 中央寺  
北海道 長福寺 長尾龍心  
北海道 明光寺 川村寿光  
岩手県 祇陀寺  
岩手県 東海寺  
宮城県 大雄寺 小島孝尋  
宮城県 耕龍寺  
宮城県 城国寺 菅原英州  
宮城県 秀麓齋 長澤信幸  
宮城県 洞安寺 山田宗雄  
宮城県 壽昌院 大山浄心  
宮城県 輪王寺  
宮城県 東北福祉大学  
宮城県 耕龍寺 清水了祐  
宮城県 洞雲寺 千田幹雄  
宮城県 大満寺内 佐藤透光  
宮城県 洞林寺 中泉俊英  
宮城県 繁昌院内 自得寺  
秋田県 大川寺 棟方宣之  
秋田県 天竜寺 八島国雄  
秋田県 乗福寺 中泉俊英  
秋田県 歓喜寺 堀口良允  
秋田県 東泉寺 佐藤一應  
秋田県 渡辺紫山  
秋田県 月宗寺 袴田俊英  
秋田県 永泉寺 寿松大宏毅  
山形県 輪王寺 長谷川俊英  
山形県 慶松寺  
山形県 宗伝寺 蓮池泰乗  
山形県 乘慶院 五十嵐卓三  
山形県 清林寺 渡辺禪悦  
山形県 延命寺 宮崎弘行  
山形県 宝泉寺 采川道昭  
福島県 天徳寺 細川正善  
福島県 徳本寺 服部由明  
福島県 石雲寺内 葉貫成悟  
福島県 長泉寺 石月聰明  
福島県 昌源寺 立花純孝  
福島県 盛林寺 岡野定丸  
福島県 五十嵐ビル内 福島BS観光  
福島県 恵倫寺 佐藤憲見  
茨城県 鏡徳寺 山田栄一  
栃木県 渡辺達男  
栃木県 高徳寺 渡辺清徳  
栃木県 光真寺 黒田俊雄  
群馬県 長楽寺 峯岸正典  
群馬県 建明寺  
群馬県 林昌院  
群馬県 榎オモロ 山口淳一  
群馬県 榎オモロ 平子泰弘  
埼玉県 東光寺

埼玉県 金剛寺  
埼玉県 長光寺  
埼玉県 建福寺  
埼玉県 円通寺  
埼玉県 東昌寺  
埼玉県 見光寺  
埼玉県 嶺雲寺  
埼玉県 東栄寺  
埼玉県 広徳院  
埼玉県 昌福寺  
千葉県 永興寺  
千葉県 大洞院  
千葉県 満蔵寺  
千葉県 海蔵寺  
千葉県 観音寺  
千葉県 観音寺  
千葉県 真光寺  
東京都 宗清寺  
東京都 長泉寺  
東京都 飯島尚之  
東京都 福嶋幸隆  
東京都 石夢工房  
東京都 長谷川 連  
東京都 勝勝寺  
東京都 大龍寺  
東京都 寶光寺  
東京都 東照寺  
東京都 俊朝寺  
東京都 田中良昭  
東京都 菅原研洲  
東京都 法清寺  
東京都 福壽院  
東京都 喜運寺  
東京都 善徳寺  
東京都 相馬正之  
東京都 西沢宏道  
東京都 天徳院内  
東京都 大藪美美子  
東京都 青木尚子  
東京都 天桂寺  
東京都 観泉寺  
東京都 田中法生  
東京都 佐藤昭次郎  
東京都 高岩寺  
東京都 祥雲寺  
東京都 松月院  
東京都 大泉寺  
東京都 蓮生寺  
東京都 信松院  
東京都 泉龍寺  
神奈川県 興禪寺  
神奈川県 成願寺  
神奈川県 永明寺  
神奈川県 全竜寺  
神奈川県 西福寺  
神奈川県 東泉寺  
神奈川県 泉秋寺

神奈川県 真昌院  
神奈川県 正翁寺  
神奈川県 宝泉寺  
神奈川県 東光寺  
神奈川県 東泉寺  
神奈川県 東照寺  
神奈川県 西有寺  
神奈川県 傳心寺  
神奈川県 鳳勝寺  
神奈川県 常泉院  
神奈川県 大船観音寺  
神奈川県 黙仙寺  
神奈川県 善光寺  
神奈川県 浄心寺  
新潟県 大栄寺  
新潟県 興源寺  
富山県 全龍寺  
石川県 宗禪寺  
石川県 御誕生寺  
福井県 板橋興宗  
長野県 小笠原隆元  
長野県 山本健善  
長野県 正麟寺  
長野県 興龍寺  
岐阜県 正宗寺  
静岡県 林叟院  
静岡県 隨縁寺  
静岡県 元長寺  
静岡県 宗徳院  
静岡県 宗徳院  
静岡県 秀源寺  
静岡県 先照寺  
静岡県 瑞光寺  
静岡県 法幢寺  
静岡県 磐石寺  
静岡県 大興寺  
静岡県 小澤朗  
静岡県 山王寺  
静岡県 一乗寺  
静岡県 丹羽義裕  
静岡県 真善院  
静岡県 信香院  
静岡県 龍泉院  
静岡県 大昌寺  
静岡県 高林寺  
静岡県 海蔵寺  
静岡県 長松院  
静岡県 永沢寺  
静岡県 慈光院内  
静岡県 天徳寺  
静岡県 大光院内  
静岡県 神蔵寺  
静岡県 地藏寺  
静岡県 宝珠寺  
静岡県 霊岩寺  
静岡県 宝泉寺  
静岡県 松月寺  
三重県 長楽寺

三重県 東正寺  
京都府 正誓寺  
京都府 宗仙寺  
京都府 苗秀寺  
鳥根県 松源寺  
岡山県 成興寺  
広島県 聖光寺  
愛媛県 法竜寺  
長崎県 青眼寺

### ■ 賛助金納入者ご芳名

2010/4/20～2010/7/31

(順不同・敬称略)

青森県 大乘寺  
岩手県 祇陀寺  
宮城県 大雄寺  
宮城県 秀林寺  
宮城県 城国寺  
秋田県 大川寺  
山形県 輪王寺  
福島県 徳本寺  
福島県 石雲寺内  
茨城県 鏡徳寺  
埼玉県 大乗寺  
埼玉県 祇陀寺  
宮城県 大雄寺  
宮城県 秀林寺  
宮城県 城国寺  
秋田県 大川寺  
山形県 輪王寺  
福島県 徳本寺  
福島県 石雲寺内  
茨城県 鏡徳寺  
埼玉県 東光寺  
埼玉県 金剛寺  
埼玉県 長光寺  
埼玉県 輪王寺  
埼玉県 大場満洋  
埼玉県 植野 晃  
埼玉県 長谷川 連  
埼玉県 菅原英州  
東京都 長泉寺  
東京都 東照寺  
東京都 西照寺  
東京都 石川清香  
東京都 真昌院  
神奈川県 成願寺  
神奈川県 大蔵寺  
神奈川県 正翁寺  
神奈川県 宝泉寺  
神奈川県 永明寺  
神奈川県 福田寺  
神奈川県 泉秋寺  
神奈川県 福田寺  
神奈川県 石川清香  
富山県 全龍寺  
長野県 広沢寺  
静岡県 林叟院  
静岡県 隨縁寺  
静岡県 海蔵寺  
愛知県 長松院  
愛知県 永沢寺  
愛知県 慈光院内  
愛知県 一心寺  
京都府 正誓寺  
京都府 宗仙寺  
長崎県 青眼寺

### ■ 塔婆供養で植林支援協賛者ご芳名

2010/4/20～2010/7/31

(順不同・敬称略)

青森県 大乘寺  
岩手県 祇陀寺

宮城県 秀麓齋  
宮城県 洞安寺  
宮城県 壽昌院  
宮城県 秀林寺  
宮城県 城国寺  
秋田県 大川寺  
秋田県 天竜寺  
山形県 輪王寺  
福島県 天徳寺  
福島県 徳本寺  
福島県 石雲寺内  
福島県 長泉寺  
茨城県 鏡徳寺  
群馬県 長楽寺  
群馬県 建明寺  
埼玉県 大雄寺  
埼玉県 秀林寺  
埼玉県 城国寺  
埼玉県 輪王寺  
埼玉県 大場満洋  
埼玉県 植野 晃  
埼玉県 長谷川 連  
東京都 長泉寺  
東京都 東照寺  
東京都 西照寺  
東京都 石川清香  
東京都 真昌院  
神奈川県 成願寺  
神奈川県 大蔵寺  
神奈川県 正翁寺  
神奈川県 宝泉寺  
神奈川県 永明寺  
神奈川県 福田寺  
神奈川県 泉秋寺  
神奈川県 福田寺  
神奈川県 石川清香  
富山県 全龍寺  
長野県 広沢寺  
静岡県 林叟院  
静岡県 隨縁寺  
静岡県 海蔵寺  
愛知県 長松院  
愛知県 永沢寺  
愛知県 慈光院内  
愛知県 一心寺  
京都府 正誓寺  
京都府 宗仙寺  
長崎県 青眼寺

累計 250件 苗木 71,928本分

## 動 静 報 告

2010/5/15～2010/7/31 まで

5月24日	会報発送作業	貞昌院
6月9日	両大本山講演会	大本山總持寺
6月11日	両大本山講演会	大本山永平寺
6月20日	キャンドルナイト in 大船	大船観音寺
6月27日	秋葉元総監を囲む会	品川

随時インターネットにて役員会を開催しております。

## SZI ホームページ 運営中

会報バックナンバー、過去の総会・講演会、  
スタッフページなどもご覧いただけます。

SZIで検索!

URL <http://soto-zen.net>

## 海外インフォメーション

前 北アメリカ国際布教総監・秋葉玄吾老師を囲む慰勞懇親会が、6月27日(日)12名の参加を得て盛大に開催されました。



### サイパン南溟堂記念法要のご案内

サイパン南溟堂は、先の大戦中、サイパン島、中部太平洋海域で戦死した日米の戦士及び民間人の霊をお祀りする

超宗派のお堂です。

バンザイ岬、マッピ山にある雨ざらし、日ざらしの慰霊碑、塔婆を見かねて、せめて屋根のあるお堂でご供養したいと発願してから満20年が経過しました。

この間施工者の亀山建設(岐阜県関市)、正眼寺 谷耕月・山川宗休両大師(岐阜県美濃加茂市)を始め、数多くの方々により維持されてきました。また堂守りとして勤めていただいた梅原厚氏(小田原市、元マリアナ短大講師)、コンダニーヤ師(スリランカ)、ジョン・ホール師(ハワイ)にもお礼を申し上げたいと思います。

私自身、法幢寺住職(静岡市葵区長沼)を長男弘隆に譲り、70才代をハワイ島、ヒロ大正寺住職として過ごし、昨年3月より、サイパン島に移住して、堂守りを続けています。

今年5月からはお堂まで徒歩5分のアパートに移りました。

毎朝6時からお堂の内外の清掃をし、朝のおつとめの中で、彼我戦没者追悼の回向と世界平和を祈念しております。

今年、記念法要(平成22年10月23日午前10時開式)を、因縁のある山川宗休老大師を導師に拝請して勤めたいと思っています。この機会に是非ご参加下さり、堂内の大梵鐘について、平和への誓いを新たにさせていただきたく謹んでご案内申し上げます。 秋田新隆(発起人)合掌

## キャンドルナイト in 大船観音 2010 Summer 報告

2010年6月20日(日)開催



この日も例年どおり、神奈川県原爆被災者の会の立会いのもと、採火・法要が行われました。

参加者は約100人ほど。

日暮れよりキャンドルを囲んでボランティア演奏(シルクロード・オー

ボエ<管子>/フレームドラム/ハルモニウム<インドの手漕ぎオルガン>/クラリネット)のほか、2本のウィンドチャイムと小さなシンバルが加わり、キャンドルの光や鳥の声が本当に際立ちました。

会場の大船観音寺は鎌倉市の「緑地保全基金」を支援しており、キャンドルは寺院・メモリアルホール・結婚式場などで使用された後のロウソクや、廃棄されたガラス瓶をホルダーに使っているということが特徴です。

会場から中継してくださったFM局は、普段から電気自動車(EV)を利用して各地のレポートを行っているそうで、

ある程度の容量をつなぐコンセントのある場所なら、ガソリンと同じくらいの時間で充電できるとのことです。

お仕事や生活のスタイル・個々の考えによって表現は違いますが、私たちのキャンドルナイトも、それぞれの思いが還元され環境支援への「多様性」が保たれてゆく一片になったら嬉しく思います。平和への願いがこの場所から広がりました。

これまでの記録は、『「100万人のキャンドルナイト」の楽しみ方』(雷鳥社刊・2009)にも掲載されています。

9/4(土)アジアフェスティバルでは、植林支援との連携もありますので、ご来場いただけました折にはSOTO禅インターナショナルのテナントに、ぜひお越しください。

2010年 夏至



## CONTENTS

- ▶ 巻頭 我逢人の喜びを……………大本山總持寺副貫首 江川 辰三 1
- ▶ 特集 両大本山ワークショップ講演録
  - 海外の禅 その現状とチャレンジ…………… 北アメリカ国際布教総監部 総監 ルメー大岳 2
  - 両大本山ワークショップ アンケート全文…………… 4
- ▶ SZI express 会費納入者・賛助金納入者名簿・動静報告…………… 7
- ▶ 海外インフォメーション・キャンドルナイト in 大船観音 2010 Summer 報告…………… 8